

# 練馬区夜間救急 こどもクリニックご案内



## 場所

練馬区役所東庁舎2階  
練馬区豊玉北6-12-1  
☎3994-2238

## 診療日・受付時間

月曜～金曜(祝休日・年末年始を除く)  
午後8時～午後10時30分  
日曜・祝休日・土曜・年末年始  
午後6時～午後9時30分  
※星間の診療については下記の  
休日急患診療所案内参照

## 診療科目

小児科 (必ず小児科医師が  
診療します)

## 対象

15歳以下の子ども

- 入院が必要な場合等は、連携病院に受入れを依頼します。予約は不要です。
- 受診の際は、保険証・(乳)子各種医療証及びお薬手帳等をお持ちください。

## 急病のときのその他の診療所

- 練馬休日急患診療所【内科・小児科】  
練馬区豊玉北6-12-1 練馬区役所東庁舎2階 ☎3994-2238
- 石神井休日急患診療所【内科・※小児科】 ※主として内科医が小児科を兼務しています。  
練馬区石神井町3-30-26 石神井庁舎地下1階 ☎3996-3404

受付時間	日曜・祝休日・年末年始	午前10時～午前11時30分 午後6時～午後9時30分	午後1時～午後4時30分
共通	土曜	午後6時～午後9時30分	

## 相談窓口

- \*東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 ☎5272-0303
- \*東京消防庁救急相談センター ☎3212-2323  
☎プッシュ回線#7119 (24時間対応・年中無休)
- \*東京都「子供の健康相談室」(小児救急相談) ☎5285-8898  
☎プッシュ回線#8000

■かかりつけ医の案内など 医療連携センター ☎3997-0121  
(平日:午前9時～午後5時)

# こどもクリニック通信NO.4

## よう れん きん かん せん しょう 溶連菌感染症って なに?



\*お子さんの様子がおかしいときは早めにかかりつけの小児科へ、  
また夜間の救急の場合には、「練馬区夜間救急こどもクリニック」へ  
(ご案内は裏)

練馬区・練馬区医師会

# 溶連菌感染症

ってなに？



溶連菌が  
のどに感染して  
起こります。

## 溶連菌感染症とは…

溶血性連鎖球菌という細菌が原因で起こる病気を総称して「溶連菌感染症」といいます。抗生物質が有効な疾患です。しかしきちんと治療しないとリウマチ熱、急性腎炎、紫斑病などの原因になることがあります。

### 特徴

夏期以外で流行があり、発病年齢は5才を中心に4～9才に多い傾向があります。また、家族、集団生活内での流行が多いのが特徴です。



### 症状

発熱、咽頭痛(ごくんとするとのどが痛い)、リンパ節腫脹(首を触るとぐりぐりがいつもより目立つ)、細かい発疹などが認められるが、ときに腹痛、嘔吐など胃腸炎症状を伴う場合もあります。莓舌(舌が赤くイチゴのようにブツツしている)がでることもあります。

### 診断

独特の咽頭発赤のため医師には診断が容易ですが、のどを綿棒でこすり、迅速診断キットを使っての細菌検査が可能なので、10分位で確定診断が出来ます。

### 治療

治療としては、抗生物質が有効であり、症状は服用1～2日後には改善することがほとんどですが、指示された期間服用しないと除菌ができません。医師の指示に必ず従って下さい。途中でやめると、急性腎炎やリウマチ熱になる確率が高くなります。